

(様式1)

## 県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 鳥取東高等学校

重点項目	英語教育	提出日	平成31年 2月15日
------	------	-----	-------------

### 1 学校目標

さまざまな教育活動を通して、21世紀の鳥取そして日本を支える人材の育成に努める。

- 1 自分の将来をはっきりと思い描き、その目標に向かって努力する主体性を育成する。
- 2 社会のどこかを支える人間、一隅を照らす人に育てる。
- 3 他者を思いやる優しさ(親和)、困難に立ち向かう逞しさ(克己)、探究しようとする積極性(進取)を育成する。

### 2 重点項目に係る目標

今後の大学入試で求められる、スピーキングとライティングを中心とした英語のコミュニケーション力を高め、生徒の情報伝達力、英語の学力全般の向上を図る。特にスピーキング力の向上に重点を置き、授業内外でのスピーキング活動の促進と効果的な評価方法について、組織的に研究・実践を行うことを目標とする。

<数値目標>

GTEC(スピーキングを含む)で以下の数値を目標とする。

	1年12月	2年12月	3年生 6月 (スピーキングを含む)	
GTEC520以上 グレード5	40人 (30人)	45人 (30人)	GTEC960以上 【CEFR B1、英検2級】	30人 (15人)
GTEC440以上 グレード4	130人 (112人)	200人 (176人)	GTEC690以上 【CEFR A2、英検準2】	220人 (200人)
GTEC380以上 グレード3	240人 (224人)	270人 (262人)		

( )内の現在の人数について、1・2年生の人数にはGTECスピーキングの点数は含まれていない。

### 3 事業計画(事業名、事業概要)

#### 【高等学校課事業】

#### ○21世紀型能力を育むための講師派遣事業

テーマ「4技能と思考力育成のための英語ディベートの活用と評価」

主体的・対話的で深い学びを可能にする英語ディベートを授業に取り入れ、効果的な実践方法と評価の在り方について研究する。

- ・ディベートを活用した授業研究会の開催
- ・ディベートの活用法と評価法についての講義
- ・ディベート活動を中心とする英語キャンプの実施(1、2年生を対象)

#### 【独自事業】

#### ○英語力養成事業

- ・スピーキングのパフォーマンス評価のための環境づくり
- ・教員の英語教育研究大会等への参加  
語学教育研究所研究大会(東京都、11月)、全国英語教育研究大会(三重県、11月)
- ・ディベートの全国大会への生徒参加  
新緑杯(埼玉県、6月)、PDA高校生即興型英語ディベート全国大会(東京都、12月)